

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	猿払村国民健康保険病院運営事業	猿払村	31,248,984	21,172,536	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	猿払村国民健康保険病院運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		猿払村		
交付金事業実施場所		宗谷郡猿払村鬼志別北町		
交付金事業の概要		当病院に勤務する医療職員及び事務職員の平成29年9月から11月分27名に対する人件費(給料)。 当病院は行政面積の広大な当村にあって唯一の病院で、近隣他市町所在の病院とは最低でも40km以上遠隔地にあり、村民の安心・安全を守るため、医業収益のみでは不採算となる事業運営費に電源立地地域対策交付金を活用しています。		
総事業費		31,248,984	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	21,172,536 21,172,536
交付金事業の成果目標		過疎地に所在する内科1科標榜の村唯一の当病院は、平成21年策定の病院改革プランに基づき経費削減と健診事業実施による収益増を目指してきた(平成29年策定予定の新病院改革プランに引き継ぐ)ものの、人口減少が進み外来及び入院患者数が減ることで収益も落ち込みを続け、村一般会計からの繰出金が多くなるなど村財政に大きな負担をかけています。 引き続き、職員自らできる業務は外注せず自前で実施することで経費削減と積極的な健診勧誘などによる収益増を図り、繰出金の減額を図るなど財政負担の軽減に努め、地域に密着した村唯一の病院として、本交付金を活用し職員確保をしながら安定した病院運営により、住民の福祉向上を図ります。		
交付金事業の成果指標		本交付金事業によって成果目標を達成するには、一層の医療サービスの向上＝職員資質の向上や、医療技術者の確保が必要となります。本交付金を活用し、医療職員及び事務職員27名の人件費に充当することで、安定した職員確保により、病院運営を継続します。		
交付金事業の成果及び評価		医療諸情勢が大変厳しくなっている中、医療内容の充実や医療サービスの向上等公的病院としての役割を果たすために、交付金の活用により、平成29年9～11月の3か月間において、猿払村国民健康保険病院の医師や看護師等27名の確保が図られ、病院事業の円滑な運営につながりました。(平成29年度入院患者延人数(見込み):3,760人 外来患者延人数(見込み):13,552人) 今後も引き続き、地域に密着した村唯一の病院として、安定した病院運営により地域住民の福祉の向上に寄与していく予定です。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法		契約の相手方
猿払村国民健康保険病院人件費		雇用		医療職員21名、事務職員6名
				契約金額 31,248,984
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度   平成33年度				

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。